

令和5年 八幡西区防災訓練にて栄養学科3年生が 防災レシピの発表を行いました



開催日：2023年11月26日(日)

開催時間：9:30~12:00

開催場所：香月スポーツセンター

参加者数：約130名



九州女子大学は北九州市と連携して「ローリングストック法」という、日常の中に備蓄食品を取り込むという考え方をもとに災害食レシピの開発を行っています。今回、九州女子大学家政学部栄養学科3年生の学生5名が香月スポーツセンターで開催された「八幡西区防災訓練」でその災害食レシピの発表を行いました。災害が長期化するにつれ、避難所での寒さ、睡眠不足、ストレス、塩分過多による高血圧、たんぱく質・ビタミン・ミネラル・食物繊維の不足による便秘や免疫機能の低下、低栄養状態が問題となってきます。また、北九州市の備蓄食品の問題点として、おいしさや食感、栄養面では炭水化物に偏っていることが挙げられます。本学ではこれらの問題に対応するため、北九州市の備蓄食品をカセットコンロ1つで簡単においしくアレンジし、不足する栄養素を乾燥野菜、スキムミルク、ツナ缶などで補った災害食レシピを紹介しました。





来場者からは「おかゆをホットケーキにアレンジするなんてアイデアがすごい！」や「どれも美味しそうで食べたくなる」などの声があがり、学生ならではの斬新なレシピに大盛況でした。次回は12月17日に西日本総合展示場で開催される「北九州市防災フェスタ」での発表が予定されており、学生はさらにブラッシュアップしたレシピ紹介となるよう意気込んでいました！



火災時の煙体験の様子



開会式の来賓挨拶の様子

